

砂鉄川源流

ここにあり

大東・ホッパの会
標柱を設置

一関市大東町大原で製鉄文化の継承活動などを行う「ホッパの会」(勝部昌平会長)は5日、砂鉄川の源流の一つとされる大原地内の鷹ノ巣山周辺の沢に、源流地点を伝える新たな標柱を設置して、河川の歴史な

どが次世代に継承されることを願った。

一級河川・砂鉄川は北上水系の支川の一つで、同町のほか同市の東山町や川崎町を流れている。

同会では砂鉄川環境の保全活動の一環として、毎年大原地内の滑岩溪流付近の草刈りなどに取り組んできた。今回は以前に設置された物の劣化が進んでいたこ

となどから、砂鉄川の歴史を後世に伝えることを目的に新たな標柱の設置を計画した。

標柱は大きさ約2メートルで、正面には「砂鉄川源流の地」と記しており、同会役員7人が沢への入り口となる場所に設置し、沢までの道のり約30分の草刈りや倒木の処理などに取り組んだ。活動中にはテレビなどの不法

投棄が確認され、同会では今後のごみ対策も検討する方針。

同会副会長の菊池文悦さん(64)は「標柱を建てることにより河川の歴史を伝える風化させるのを防ぎたい。作業を通じて河川の大切を改めて感じることができた」と話していた。



砂鉄川の源流の一つとされる一関市大東町大原地内の沢に、新たに標柱を設置したホッパの会の役員

砂鉄川源流

ここにあり

大東・ホッパの会
標柱を設置

一関市大東町大原で製鉄文化の継承活動などを行う「ホッパの会」(勝部昌平会長)は5日、砂鉄川の源流の一つとされる大原地内の鷹ノ巣山周辺の沢に、源流地点を伝える新たな標柱を設置して、河川の歴史な

どが次世代に継承されることを願った。

一級河川・砂鉄川は北上水系の支川の一つで、同町のほか同市の東山町や川崎町を流れている。

同会では砂鉄川環境の保全活動の一環として、毎年大原地内の滑岩溪流付近の草刈りなどに取り組んできた。今回は以前に設置された物の劣化が進んでいたこ

となどから、砂鉄川の歴史を後世に伝えることを目的に新たな標柱の設置を計画した。

標柱は大きさ約2メートルで、正面には「砂鉄川源流の地」と記しており、同会役員7人が沢への入り口となる場所に設置し、沢までの道のり約30分の草刈りや倒木の処理などに取り組んだ。活動中にはテレビなどの不法

投棄が確認され、同会では今後のごみ対策も検討する方針。

同会副会長の菊池文悦さん(64)は「標柱を建てることにより河川の歴史を伝える風化させるのを防ぎたい。作業を通じて河川の大切を改めて感じることができた」と話していた。



砂鉄川の源流の一つとされる一関市大東町大原地内の沢に、新たに標柱を設置したホッパの会の役員